

校 第

五七 號

定 決 裁

月 日

送 發

月 十二 日

昭和十二年四月十二日起案

學校長

件名 菅米地英後の功績調査等送付の件 (送達)

案

年 月 日

校

長

文部大臣官房秘書課長宛

三

卜尊高學術長宛

功績調為、履歴為送付に付

本月十日電報にて御申越あつたを昨年三月本七日附  
以て本校名譽勲章に内申中の三條英後の功績調為、  
履歴為各一通同封呈し、左の如く御書收の上より、御取  
り下さる

送付同人の新調査表寫通は本月寫附にて文部次官宛  
送付し、ありませぬから御承知下さる

功 績 調 査

元小樽經濟專門學校長 占米地 英 俊

右者明治四十五年十一月本校講師奉職大正五年三月敎授ニ任  
セフレ昭和十年四月校長ニ昇任昭和二十一年三月十三日退官  
ニ至ルマテ在職三十有餘年ニ及び生徒ノ指導啓蒙ニ努メ其ノ  
間或ハ圖書館建築、敎務課長等ノ要職ニ在リテ精勤恪勤シ殊  
ニ校長トシテハ其ノ早晩セル職見ヲ以テ諸施設ノ改善刷新ヲ計  
リ常ニ訓育ノ徹底、専念實業敎育振興ノ爲メ貢獻シタル所洵  
ニ大ナルモノアリ右ノ如ク敎授トシテ十九年、校長トシテ十年  
餘ヲ勤續精勤シ又部省直轄學校ノ敎育ニ何功勞顯著ナル者ナ  
リ

昭和二十二年四月十二日

小樽經濟專門學校校長 大 野 純 一

小樽經濟專門學校

# 履 歷 書

本 地 北 海 道 小 樽 市 綠 町 二 丁 目 三 十 番 地

現 任 所 右 二 回 シ

吉 米 地 英 俊

明 治 十 七 年 十 二 月 一 日 生

年 月 日	學 業 官 職 賞 罰 等	當 該 官 衙 等
同 治 卅 七 年 三 月 卅 日	長 野 縣 立 長 野 中 學 校 卒 業	
同 九 月 一 日	東 京 外 國 語 學 校 英 語 本 科 入 學	
同 四 年 三 月 卅 日	同 校 卒 業	
同 同	副 師 國 語 漢 文、國 際 法、經 濟 學 修 了	
同 四 月 二 日	東 京 博 覽 會 事 務 員 做 節	
同 同	月 手 當 五 圓	
同 廿 三 日	英 語 中 等 教 員 准 狀 做 授	
<b>小樽高等商業學校</b>		
同 九 月 四 日	東 京 府 庭 給 六 級 卒	
同 同	給 六 級 卒	
同 十 月 卅 日	依 願 本 官 並 兼 官 做 充	
同 十 一 月 一 日	女 文 學 院 英 語 講 師 做 賜 託	
同 四 十 二 年 四 月 廿 七 日	東 京 外 國 語 學 校 講 師 做 賜 託	
同 同	月 手 當 貳 拾 五 圓 交 付	
同 七 月 十 五 日	同 講 師 做 授	
同 四 十 四 年 五 月 十 五 日	同 講 師 做 賜 託	
同 同	月 手 當 貳 拾 給 與	
同 七 月 十 五 日	同 講 師 做 授	
同 卅 八 年 三 月 五 日	講 道 館 二 入 門	
同 十 月 十 五 日	初 級 二 級 列	
同 四 十 年 十 月 九 日	二 級 二 級 列	





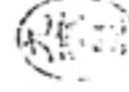


姓名

年齢

性別

校名



昭和22年4月12日

件名 長安記英像功績調査復原書1冊の送付、件

宛

トウケウト チヨタク カスミガセキ  
モングダイジンカンボウ

差

ヒヨカテウ

ト	マ	バ		チ	ヒ	テ		ト	ニ
↓	コ	ウ	セ	キ	テ	ウ	ニ	ヨ	↓
リ	レ	キ	ニ	ヨ	セ	ホ	ハ	↓	ニ
ン	テ	ウ	サ	ハ	ウ	ハ	四	ツ	キ
四	ヒ	四	モ	ハ	ア	テ	ニ	ソ	コ
ニ	テ	一	ソ	ウ	一	オ	ロ		

長安記英像功績調査復原書1冊の送付  
を、新調査委員会、日本文部次官宛に送付  
する旨を、校長

署名

五八 年

月

四九五

日

校長

